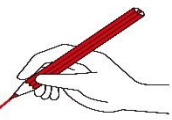


Move Mountains

5年生通信

4月16日6号



○教科での学習を生かす時間

そもそも、「教科」というのは、文化や知識の伝達をしやすいように区切ったものでしかありません。

生活の全ては、教科が複合的に重なり、合わさっているものです。

プロジェクトは、まさに教科を活用する練習です。今年の予定を紹介しました。

まず取り組むのが「学校ビオトーププロジェクト」。これは、全校をあげたプロジェクトです。

次が「宿泊体験」。自分たちで作っていく行事にしてほしいと願いをかけます。

さて、上記のプロジェクトではどの教科の、どのような力を活用することができそうか考えました。

学校ビオトープ	宿泊体験
社会…4年生「自然」	算数…距離
算数…面積、体積、水の量	家庭科…調理
国語…報告書	理科…火を起こす
理科…生物、自然	体育…体を使う
図工…設計	道徳…チームワーク
	図工…しおり作り
	音楽…キャンプファイヤーの歌、レク

さすが5年生！と感心しました。

正直、道徳はこちらから出そうと思っていたことです。

繰り返し書きますが、「教科は学び方を学ぶ時間」です。教科で学んだことをプロジェクトで活用する練習を通して、探究に繋げていきましょう。

そして、「ビオトーププロジェクト」では、田んぼを作ります。そもそも田んぼのイメージさえあやふやなようです。

情報収集、必要なヒト・モノ・コトを整理して進めていきましょう。

↓現地調査の様子 土を見て、触れ、感触を確認しました。



○「時刻を守る」レベルを上げる

電車の出発時刻に駅に到着しては遅いのです。改札を通り、ホームで乗車位置に待っている状態が「間に合った」でしょう。

19時に始まるテレビ番組は、19時になった瞬間に始まるのです。

だから、11時10分に始まる授業は、11時10分に始めようと話をしました。今は「座っていればセーフ」という空気です。

11時10分に前の授業の教科書、ノートを片付け、お茶を飲み始めるのは『間に合って』いません。

『開始』の時刻を意識して、さらにレベルアップしていきましょうね。